

令和7年度文部科学省人権教育研究指定校事業 令和6・7年度愛媛県人権教育研究指定校事業

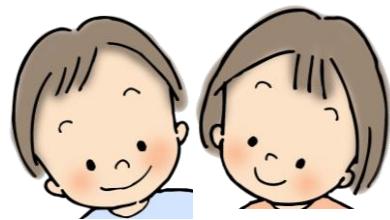
**多様なかかわりを通して、
豊かな心を育む学びの実現**



砥部町立麻生小学校

〈本校の教育目標〉 心豊かでたくましく生きる麻生っ子の育成

～明日も行きたい学校をつくろう～



子ども像

夢に向かって
努力する子

仲間を認め
大切にする子

自分の思いを
伝え合う子

ふるさと麻生を
愛する子

人

つなぐ

地域

学校

家庭

〈本校の教育目標〉

心豊かでたくましく生きる麻生っ子の育成



〈研究主題〉

**多様ななかかわりを通して、
豊かな心を育む学びの実現**

多様ななかかわりとは

多様な対象とのかかわり

家の人

地域の人

教職員

身の回りの自然

友達

地域のもの・こと

他の学校・園の友達

自分

施設

教材の登場人物

歴史上の人物

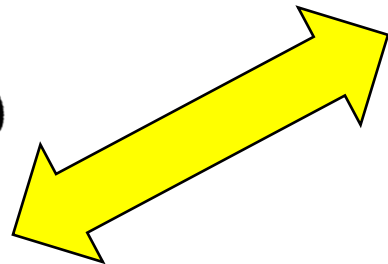
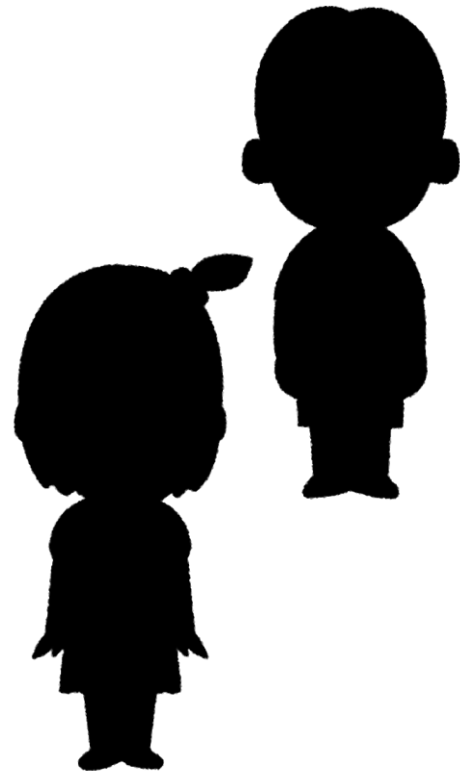


多様ななかかわりとは

多様ななかかわり方

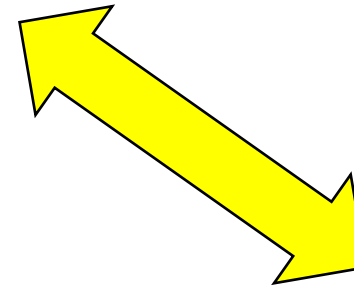
麻生っ子スマイルトーク
(ペアで、グループで、全体で)

伝える
(対面で、オンラインで、手紙で、
新聞にして)

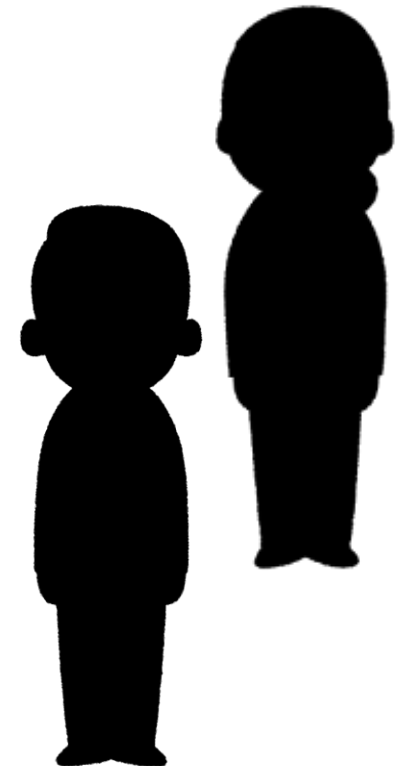


一緒に活動する

相手の反応を
受け取る



教えてもらう



正しく言葉で伝える・受け取る
相手の立場に立って伝える・受け取る

豊かな心とは



身の回りにある差別や偏見、不合理や矛盾に気付く



同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を目指す

目指す児童像(重点目標)

重点目標		目指す児童像
豊かな心	A 主体的行動力	身近にある問題に気付き、それを自分事として捉え、解決しようとする児童
	B 自尊感情	自分の存在を認め、自信をもち、夢に向かって努力しようとする児童
	C 他者理解	仲間を認めて大切にし、相手の立場に立ってかかわろうとする児童
	D 郷土愛	ふるさとのよさに気付き、愛するとともに、ふるさとにかかわろうとする児童

目指す児童像(重点目標)

重点目標	低学年	中学年	高学年
A 主体的行動力	身近にある問題に気づき、進んで行動しようとする。	身近にある問題を自分事として捉え、進んで行動しようとする。	生活の中にある不合理、偏見、差別を見極め、自分事として捉え、主体的に解決しようとする。
B 自尊感情	自分のよさに気づき、自分を好きになろうとする。	自分の存在を認め、自信をもって生活しようとする。	自分を信じ、自分のよさを伸ばし続けようとする。
C 他者理解	誰とでも仲良く助け合おうとする。	仲間を認め、相手の気持ちを考え、協力して生活しようとする。	相手の立場を尊重し、仲間と共に高め合おうとする。
D 郷土愛	麻生のよさに気づこうとする。	地域のよさが分かり、麻生を好きになろうとする。	ふるさとを愛し、よりよい麻生を築こうとする。

研究の目標

自分、他者、郷土等との多様なかわりを通して、人権感覚を養い、様々な人権問題を自分事として捉え、主体的に行動・解決しようとする学びの実現を図る。

研究の内容 1

**人権意識の涵養や指導力を
向上させる現職教育の充実**

(1) 様々な人権問題に対する理解を深め、 人権意識を高めるための研修

講師による校内研修



輪番制によるミニ研修



(1) 様々な人権問題に対する理解を深め、 人権意識を高めるための研修

砥部町人権教育巡回学習会



砥部町人権教育基礎講座



教科等横断的な単元配列表の作成・見直し

A. C.

A 主體的行動力
B 自尊感情
C 他者理解
D 鄉土愛

[illegible]

(3)人権・同和教育の視点を明確にした授業

学習指導案形式の見直し

1 「目指す児童像」の明記

単元の学習を通してどのような児童を育てたいのか明記

〈6年生社会科の実践例から〉

【人権・同和教育の視点における目指す児童像】

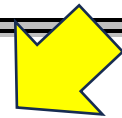
差別をなくすために立ち上がった人たちの思いや願いを理解し、差別の解消やいじめの防止に対して自ら行動しようとする児童

・ ・ A、 C

目指す児童像のルーブリックより

A 主体的行動力

C 他者理解



(3)人権・同和教育の視点を明確にした授業

学習指導案形式の見直し

2 「関連構想図」の作成

- ・各教科等の関連を示す
- ・計画的に教科等横断的な学習を展開

各教科・道徳科等	国語科	特別活動・学校行事等
総合的な学習の時間（4～12月） 「砥部のステキ知らせたい」 ～とべ動物園マイスターになろう～ とべ動物園での施設見学、インタビュー、学習発表を行うことを通して、砥部町の魅力を知るとともに、故郷を大切にしていこうとする態度を育てる。		学級活動（4月） 「ぼくたちわたしたち3年生」 自己紹介をすることを通して、互いを知り合うとともに、新学年の希望を基に生活のめあてがもてるようにする。
社会科（5月） 「砥部町の様子」 砥部町の位置、砥部町の地形や土地の利用、交通の広がり、主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などについて地図などの資料で調べ、読み取り、砥部町の様子を理解させる。	国語科（6月） 「クラスの生き物ブック」 相手や目的を意識して、内容のまとまりで段落をつくり、相互の関係に注意しながら、文章の構成を考える。	学級活動（10月） 「友達と仲よくしよう」 意地悪や仲間外しについて話し合い、誰とでも仲良くし、差別や偏見を改めようとすることができるようにする。
社会科（9月） 「店ではたらく人」 消費者の願いを叶えるために、お店がどのような工夫をしているのかを話し合うことを通して、地域に見られる販売の仕事と人々の生活との関連を理解させる。	（本時） 国語科（10月） 「取材したことをほうこく文に」 取材メモの中から書く内容を選び、書く内容の中心を明確にして、文章の構成を考える。	運動会（10月） 仲間と協力し、協議や演技にとりくむことができるようにする。 ウォークラリー遠足（10月） なかよし班で協力し、チェックポイントを回り、友情を深めることができるようにする。

なかよしタイム（月一回）
全校異年齢集団活動を通して、所属感や連帯感、集団の一員としての自覚を育てる

(3)人権・同和教育の視点を明確にした授業

学習指導案形式の見直し

3 視点の具体化

- ・個別の人権課題
- ・育てたい3つの側面
- ・指導の工夫(★)



1単位時間のねらいと
手立てを具体的に

個別の人権課題
育てたい3つの側面

人権・同和教育の視点から
見た指導の工夫(★)

7 本時の指導 (6/8)

(1) 目標 「ぼくが、目になろう。」と言ったときの、スイミーの気持ちを具体的に想像する。【思考力、判断力、表現力等】

(2) 人権・同和教育の視点

個別の人権課題・・・「子ども」

本時で育てたい3つの側面

○ 仲間を思って行動するスイミーの気持ちを考えさせることで、仲間を大切に、助け合おうとする態度を養う。(価値的・態度的側面)

(3) 準備 全文シート、挿絵、セリフカード、ワークシート、ペーパースート

(4) 展開

学習活動	時間(分)	主な発問(○)と 予想される児童の考え(・)	教師の支援(○)と評価(◇)
		「ぼくが、目になろう。」と言ったとき、スイミーの気持ちや、仲間を大切に思っているとき、暮らしているときは、どんな気持ちで、どんな行動をしているのか、と暮らしている	

研究の内容 2

**様々な人権問題の解決に向けて
人権感覚を養う教育活動の充実**

(1)教科等横断的に取り組む人権学習

第1学年

上級生や幼児との交流活動を通じた心の育成

なかよし班活動



生活科

「みんなであきをたのしもう」



生活科

「2年生とこうりゅうしよう」



(1)教科等横断的に取り組む人権学習

第2学年

地域の方との交流活動を通して、地域を愛する心の育成

生活科

「えがおのひみつたんけんたい」



郷土愛



生活科

「めざせ 野さい作り名人」



(1)教科等横断的に取り組む人権学習

第3学年

ふるさとのおもしろさを知り、知らせる活動の工夫

総合的な学習の時間
「砥部のステキ知らせたい」

国語科
「気持ちをつたえる話し方・聞き方」

とべ動物園のよ
さが伝わるよう
に話すぞ！



砥部が
好き

地域には優しい
方がたくさんい
るんだな。



熱心に聞いてくれ
てうれしいな。

砥部の人
が好き

(1)教科等横断的に取り組む人権学習

第4学年

高齢者や障がいのある方などへの理解を深め、住みよい町にしようとする態度の育成

総合的な学習の時間
「住みよい町にしよう」



かかわることで相手の思いを知ることができたよ。



自分にできることがたくさんあるんだな。

道徳科
「ええことするのは、ええもんや」



親切にした人も、された人も気持ちがいいね。

相手に寄り添う気持ちを大切にしたいな。

(1)教科等横断的に取り組む人権学習

第5学年

見えない相手を大切にする心情や態度の育成

社会科

「情報を生かすわたしたち」

知識的側面

学級活動

「インターネットにおける人権」

**価値的・
態度的側面**

国語科

「言葉で伝える、心を伝える」

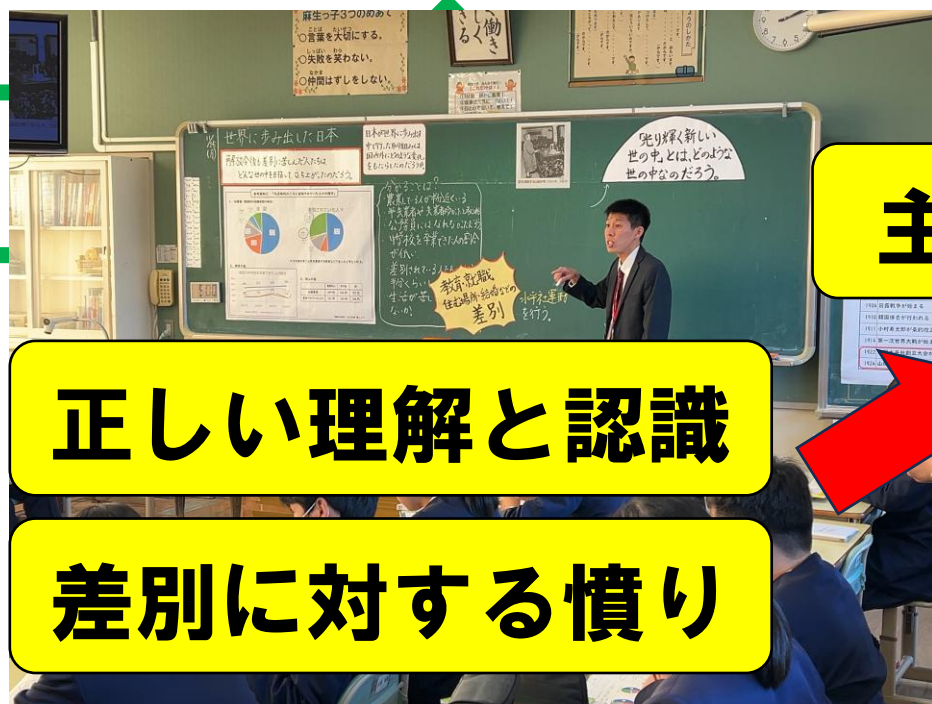
技能的側面

自他の人権を守るための実践行動

(1)教科等横断的に取り組む人権学習

第6学年

同和問題をはじめとする様々な人権課題の解決に向けて主体的に行動し、解決しようとする態度の育成



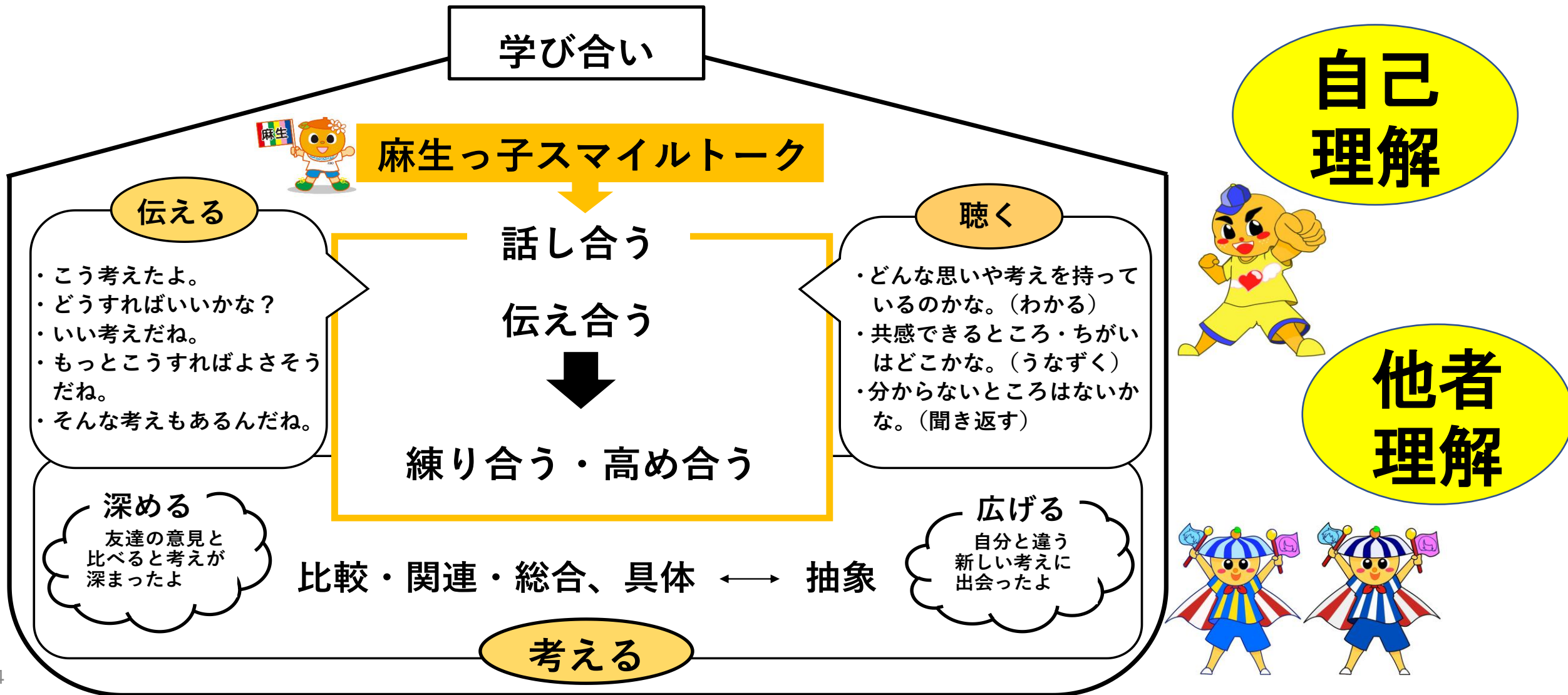
主体的行動力



自他の権利を尊重する態度

あれ」

(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり ア 麻生っ子スマイルトーク



(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり ア 麻生っ子スマイルトーク

ききかた あいうえお

- ・ あいてを よくみて
- ・ いいところをみつけて
- ・ うなずきながら
- ・ えんぴつを おいて
- ・ おわりまで きく



2年生 国語科「きつねのおきやくさま」

(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり ア 麻生っ子スマイルトーク

5年生 道徳科 「名前のない手紙」



3年生 総合的な学習の時間 「とべのステキ知らせたい①」

(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり
イ 構成的グループエンカウンター

4月

よろしくね めいしこう
かんをしょうく めいしこう
かん〉(学)【子ども】
《コミュニケーション能力》
(価値的・態度的)B、C

12月

いいところさかし〈ほかほかカード〉【子ども・同和問題】《自他の尊重》
(価値的・態度的) B、
C

3月

ありがとうをつたえよう
 〈ありがとうカード〉
 【子ども・インターネット
 による人権侵害】《コ
 ミュニケーション能力》
 (技能的) B、C

[illegible]

1 年生 単元配列表の一部

(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり イ 構成的グループエンカウンター



3年生 学級活動
「スゴロクトーキング」

人権集会
「人間知恵の輪」



(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり ウ なかよし班活動

なかよし班清掃



なかよしタイム



(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり ウ なかよし班活動

ウォークラリー遠足

クイズの答えをひら
めいてすごいな。

お兄ちゃん、
優しいな。



(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり Ⅰ 全校お楽しみ集会、人権集会

麻生っ子お楽しみ集会



(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり エ 全校お楽しみ集会、人権集会

人権集会

人権劇

絵本の
読み聞かせ

人権ポスター

全校合唱

人権標語

人権メッセージ

構成的グループ
エンカウンター



(2) 人権が尊重される温かい人間関係づくり オ ジブンミカタプログラム

ジブンミカタプログラム

「ジブンミカタ」からの メッセージ

Step 1

心は安定しているようです。家の人のことを信頼
していろいろ話ができているようですね。学校でも
同じように、気軽に話ができるかな？そういう場所
が増えるといいですね。

♡ 参考になった

Step 2

心と体を健康にする方法をしっかり身に付け、
自分に優しくすることができています。また、友達
に対しても優しく接することができます。自分にも
友達にも優しくできることはあなたの素敵な特徴で
す。

♡ 参考になった

今月のアクションプラン

選んだアクション以外にも、積極的にチャレンジしてみよう！

- ☐ 前向きに考えられる自分のことを自分でほめる。
- ☐ 家の人（一緒に生活している人）との今までの楽しかった思い出について話す。
- ☐ 友達に言えていないことを思い切って話す。
- ☒ 自分の悪いところは自分から謝る。

アクションの振り返り

😊 少し成長した

この一か月の間喧嘩をしまして自ら謝ることに
よって仲直りすることができました。

研究の内容 3

**学校・家庭・地域が連携した
人権・同和教育の推進**

(1)機会を捉えた家庭への啓発の充実

ホームページ

人権・同和教育参観日 みんな幸せ ぽかぽか集会(人権集会)を行いました。

2025年9月24日 14時40分

砥部川沿いの土手に、ヒガンバナが見られる季節になりました。本日は、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、人権・同和教育視点の参観授業と人権集会を見ていただきました。

道徳科や特別活動の授業を通して、自分を見つめ、心を磨き、昨日よりも少しだけ優しくなりました。



みんな幸せぽかぽか集会(人権集会)は、委員会主体でプログラムや運営、会場設営などを分担し、みんなで作り上げた集会でした。オープニングやエンディング、人権劇、人権標語やポスターの紹介、読み聞かせ、縦割り班でのゲーム、全校合唱など、それぞれに工夫を凝らしたプログラムになりました。



子どもたちの頑張る姿に、心温まる拍手と称賛しをありがとうございました。集会終了後、進んで布椅子を片付けてくださった保護者の皆様、ありがとうございました。心がぽかぽかになりました。

学年だより

人権・同和教育参観日、人権集会、ありがとうございました

人権同和教育参観日と人権集会では、お忙しい中、参観していただきありがとうございました。今の子どもたちにはあまりなじみのない「ハンセン病」を扱った授業でしたが、ハンセン病をめぐる人権問題を通して、現在も存在する様々な差別の不当性に気づき、一人一人が正しく理解し行動することの大切さについて考えてほしいという願いがありました。御家庭でも話をしていただき、ありがとうございます。子どもたちの授業の感想と、人権集会の感想をいくつかご紹介させていただきます。

これまでハンセン病について学んで、差別をされたりしていることを知って、ぼくは、その人にしかできないことがあるし、同じ人間なので、絶対に差別はしたくないと思いました。ちゃんと相手を理解したいです。ハンセン病やその他の事でも、正しいことを知らない人に伝えるなど、みんなが楽しく生活できるように自分にできることをしたいです。

麻生っ子だより

「自分が好き友達が好きアンケート」(人権・同和教育)より 人権・同和教育主任

麻生小学校では、「自分が好き・友達が好き・麻生が好き～明日も行きたい麻生小学校!」をスローガンに掲げ、人権・同和教育の充実に向けて、日々教育活動を行っています。先日、子どもたちに向けて「自分が好き友達が好きアンケート」を実施しました。「自分のよいところを知っていますか?」という質問への回答は以下になりました。

低学年では約 20%、高学年では約 25%の児童が「あまり思わない」「思わない」という回答をしていました。この回答を受け、麻生小学校では、互いのことをより知ることのできる学級活動を実施して、よさを見つける視点を広げたり、グループでの話し合い活動を積極的に取り入れ、自分の考えを伝える楽しさを味わったりできるように努めています。一人でも多くの児童が「自分が好き」と思えるように今後も活動を工夫していきたいと思っています。

御家庭でも、折に触れてお子様のよさを話題にしてみてください。「自分は自分のままでいい」という安心感に支えられた自己肯定感の土台を、小学校と御家庭の両方で育むことができるよう御協力をよろしくお願いいたします。

名前は…なかよしっち! 自分も友達も大切にする麻生っ子を目指しているよ!



(2)家庭と共に行う人権教育の実施

人権・同和教育参観日

2年生 道徳科
「くりのみ」



5年生 学級活動
「ハンセン病について知ろう」



(2) 家庭と行う人権教育の実施

レインボーポケット（読み聞かせ）



(3) 学校運営協議会（コミュニティ・スクール） を活用した活動

「学校・地域連携カリキュラム」の充実

地域の方との連携の強化



2年生 野菜作り



4年生 福祉学習



5年生 米作り



6年生 キャリア教育



特別支援学級 出前授業